



昨年12月から始めたマラソンですが、寒風の中、園児達は決められたコースを懸命に走っています。昨年は泣いて走れなかった子供達も友達の励ましや応援で走れるようになり自信をつけています。2月2,3日の見学日以降も天気の良い日はマラソンを続けますので、靴のサイズ確認や体調管理を万全にして頂きますようお願い致します。

1月15日(日)大雪の京都にて、全国都道府県対抗女子駅伝が行われ、その大会に、当園の卒園児である藤岡加梨さん(浅川中2年)が福岡県の中学生代表に選ばれ、福岡県9位という結果に貢献されました。藤岡さんは、当園でのマラソンで自信をつけ、北九州市の「元気っ子マラソン」に参加し、走ることが一層楽しくなったそうです。裸足で過ごすことや、給食で元気な身体づくりが出来、「楽しいと思いながら続けたので、良い結果につながった」と、藤岡さんは教えてくれました。今後の活躍が楽しみです。

インフルエンザのため、年少・くま組の学級閉鎖(1月24,25,26日)に続いて、年中の四クラスが(1月30,31,2月1日)の3日間を学年閉鎖致しました。学年閉鎖はこの10余年間で初めての事でした。因みに、1月30日時点での罹患者数は、年長で0名、年少は1名でした。

年中組に罹患者が集中した原因を考えると、年中の取組みとして、登園してきた園児を早朝から、鉄棒や跳び箱、跳び縄などを教室やテラス、運動場と別れて行っており、全クラスの園児達が入り乱れて全種目の練習に打ちこみました。又、保育中も音楽会に向け全クラス合同で練習を続けました。このように合同で運動遊びや合唱・楽器練習をかなり長期間続けていたことがインフルエンザ蔓延の大きな要因になったと思われまます。今後の練習方法を工夫したいと反省しています。



## 2月11日は「日本の建国記念の日」です。

古事記や日本書紀の神話・歴史書によると、神武天皇による日本統治の始まりは2月11日とされています。

今、世界の各地で紛争に苦しんでいる人々、故郷を捨て難民になる人々がいて心が痛みます。それに比べ、現在の日本は、治安は良く、平和で心穏やかに過ごすことが出来ますから感謝です。

神武天皇に始まる125代の今上天皇に至るまで、国民の安寧を祈ることを最重要の務めとする皇室をいただいている国・日本では、憲法を基に、私達を守る仕組みがありますが、現在の世界情勢を眺める時、いつまでも平和が続くのか不安になる要素がたくさんあります。

建国記念の日には、改めて天皇の存在、憲法のあり方、国を護る仕組みの在り方について、国民一人一人が真剣に考えてみたいものです。ともあれ、当日は玄関に日の丸の旗を掲げて国の誕生日を祝いましょう！

平成29年2月1日 福原